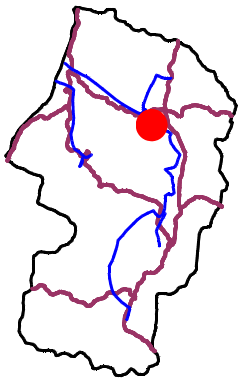
安全で安心できる地域づくり　雪に強く、安心で快適な地域づくり

事業名	清水（しみず）地区消流雪用水導入事業（直轄） （山形県最上郡（もがみぐん）大蔵村（おおくらむら））

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



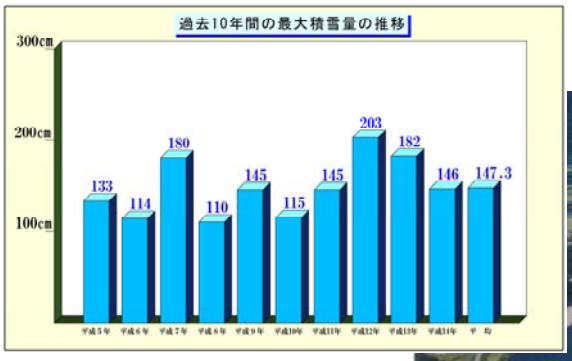
「事業の必要性」

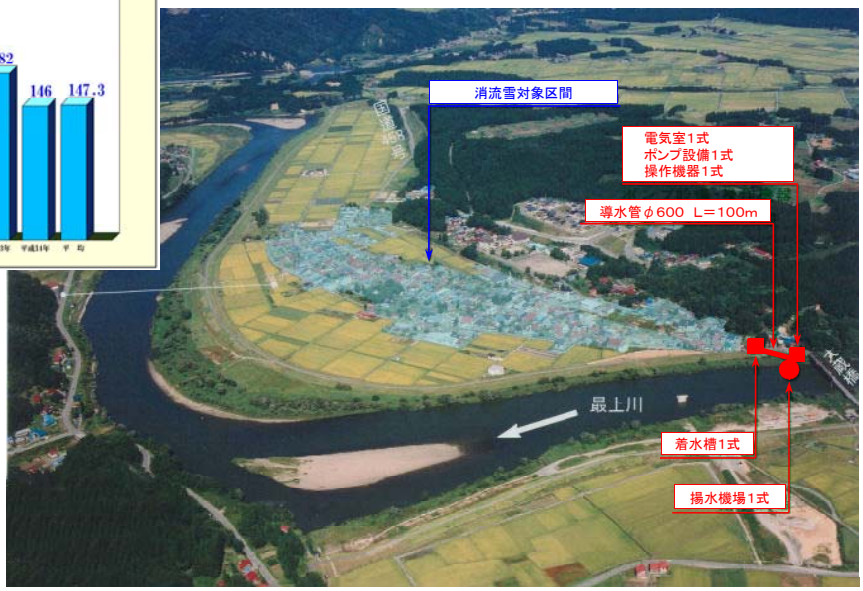
当該箇所は、日本でも有数の豪雪地帯となっており、過去10年間の最大積雪期間は129日間、最大積雪深は203cmを記録しています。

昭和46年には特別豪雪地帯の指定を受けており、近年過疎化も進んでいるため、積雪対策が重要な課題となっています。

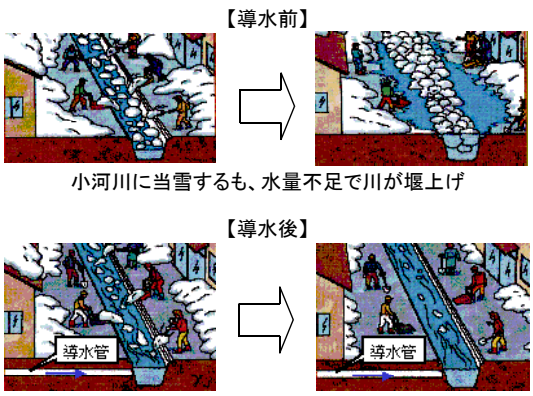
「事業の概要」

小河川の流況改善（流量増）を目的として、水量の豊富な最上川から消流雪用水を導水するための取水設備、導水路、管理設備等を整備するものです。









消流雪導入イメージ

事　業　効　果

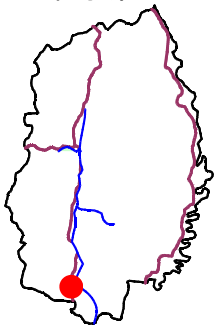
○除雪作業の軽減を図ると共に、雪害の防止や住民の生活環境の改善、安全な道路交通の確保が可能となります。

安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	一般国道4号　大槻(おおつき)交差点（直轄） （岩手県一関(いちのせき)市）
事業着手：平成17年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

本事業箇所は、岩手県一関市の市街地北部に位置する一般国道4号と一般国道342号・(県)一関北上線との交差点であり、死傷事故が岩手県平均の約12.5倍の確率で発生している事故多発箇所で、「事故危険箇所※」にも指定されていることから、早急な対策が必要とされています。また、本交差点は岩手県の主要渋滞ポイント（最大渋滞長930m・最大通過時間8分）にも位置づけられています。

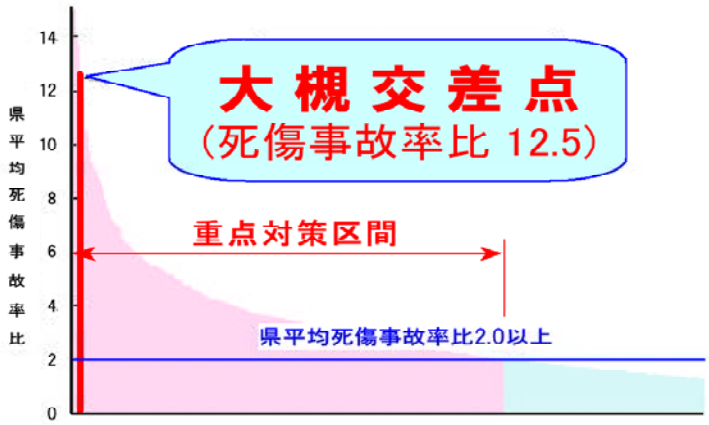
※「事故危険箇所」：死傷事故に遭う確率が全国幹線道路平均の5倍以上の箇所等を指定
（指定箇所数：全国約4千箇所、東北142箇所）

「事業の概要」

本事業は、当該交差点の交通事故を削減するため、発生する交通事故の約７割を占める右折事故や追突事故の対策として、右折レーン延伸・減速路面標示・右折誘導線設置等の交差点改良を行うものです。



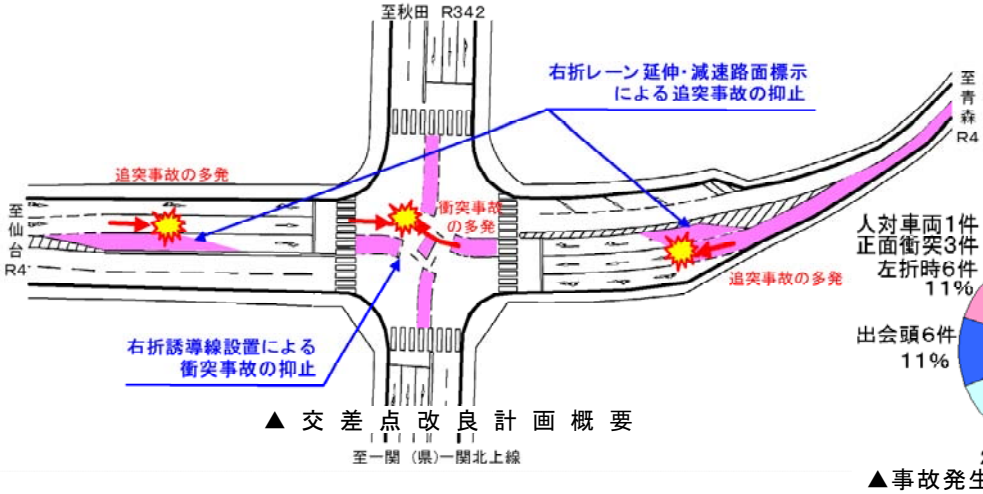
▲ 位　置　図



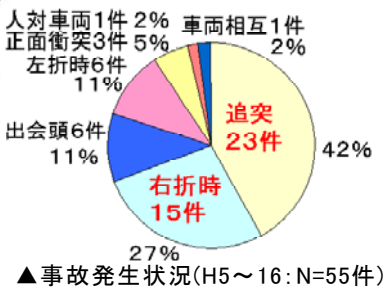
▲優先度明示明示方式による死傷事故率比（H12～15）
※県平均死傷事故率比：死傷事故に遭う確率の県平均に対する倍率



▲大槻交差点の交通状況（国道4号仙台方面）



▲ 交 差 点 改 良 計 画 概 要



▲事故発生状況（H5～16：N=55件）

事　業　効　果

○安全で円滑な交通を確保し、死傷事故の削減を図ります。

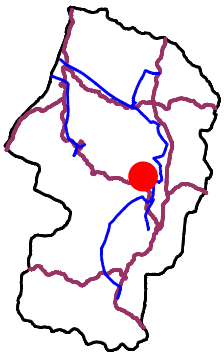
安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	一般国道112号　南一番町歩道（直轄） （山形県山形市）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



「事業の必要性」

当該事業箇所は、山形市街地南部のDID地区(人口集中地区)に位置し、国道13号・112号・286号等の幹線道路に囲まれた「あんしん歩行エリア※」の外周を形成する区間で、近隣には学校・合同庁舎等公共施設が多数存在しています。「あんしん歩行エリア」の死傷事故抑止のため、歩行者等の安全な通行経路確保や通過交通の排除等、公安委員会と連携した面的・総合的な対策が必要とされています。

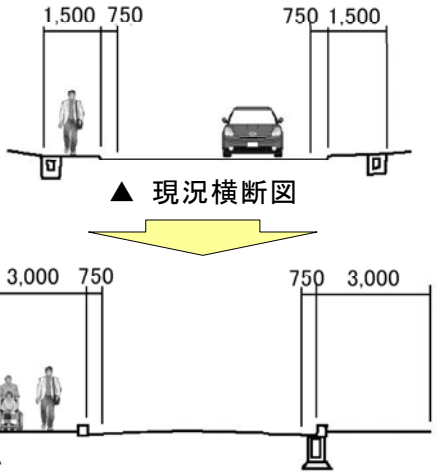
※「あんしん歩行エリア」：単位面積あたりの事故発生割合が高い地区を選定。
（全国約1,000箇所、東北56箇所）

「事業の概要」

本事業は、自転車や車椅子がすれ違い可能な幅員の確保等、歩道のバリアフリー化により、安全で快適な歩行空間を形成し死傷事故の抑止を図るものです。



▲ 整備箇所図



▲ 現況横断図

▲ 計画横断図



▲ 現　況



▲ 整備イメージ

事　業　効　果

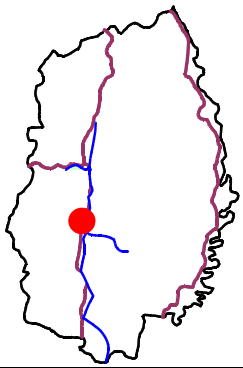
○歩行者・自転車の安全性向上に加えて、高齢者・身体障害者をはじめとする全ての人々が安全で快適に利用できる歩行空間が形成されます。

安全で安心できる地域づくり　**高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり**

事業名	花城町（かじょうちょう）地区優良建築物等整備事業（補助：事業主体　花巻市） （岩手県花巻市）
事業着手：平成17年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

花巻市は、中心市街地の衰退、空洞化が課題となっており、活性化に向けた様々な取組みが進められています。本事業は、老朽化した住宅市街地を優良建築物等整備事業の導入によりリニューアルするとともに、増加している住宅に困窮する高齢の単身・夫婦世帯に対して、自家用車に頼ることなく生活できるように、街なかに高齢者向け優良賃貸住宅と多様な世帯向けの分譲マンションを供給します。

「事業の概要」

花巻市の中心市街地活性化基本計画に基づき、優良建築物等整備事業を実施します。住宅、医療施設、高齢者福祉施設、商業施設の複合建築物のほか、交流スペースとして広場を設置し、まちづくり交付金により整備済みの河川敷公園と一体的空間形成を図ります。



＜位置図＞



＜完成予想図＞



←高齢者向け優良賃貸住宅の概要

事　業　効　果

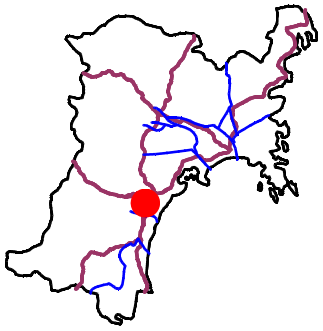
○老朽化した住宅市街地がリニューアルされます。
○高齢の単身、夫婦世帯に対応した高齢者向け優良賃貸住宅と医療、福祉施設を街なかに供給します。
○街なか居住の推進と世代を越えたコミニュティ醸成を目指し多世代向けの分譲マンションを供給します。
○施設内に多目的広場を設け、隣接する河川敷公園との一体的空間を提供します。

安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	仙台市営西中田（にしなかだ）住宅ストック総合改善事業（補助:事業主体　仙台市） （宮城県仙台市）
事業着手:平成16年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

仙台市は、コンパクトな市街地の形成を目標としており、鉄軌道を基軸としたまちづくりを推進しています。公的賃貸住宅においてもこの基本的方針により、中心部や鉄軌道沿線への整備を進めるとともに、市内に散在する市営住宅団地の再編も進めています。

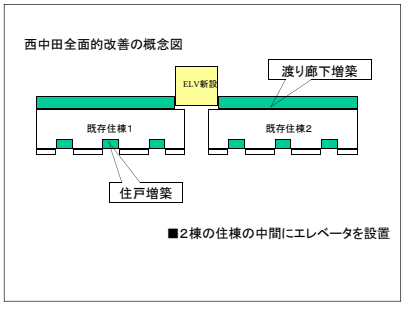
市営西中田住宅は、ＪＲ南仙台駅に近接する利便性の高い立地条件であることから、全面的改善により高齢者の単身・夫婦世帯など多様な世帯構成に的確に対応できる多様な間取りの公営住宅の供給を図ります。

「事業の概要」

西中田住宅団地内の全１３棟のうち、８棟について計画的に全面的改善事業を進めています。対象の８棟は、隣接する２棟を１ブロックとして中間にエレベータを設置し、各住戸へのアクセスは渡り廊下を設置することでバリアフリー化を図っています。また、既存ストックを有効に活用するという地球環境に配慮した事業計画です。



＜位置図＞





事　業　効　果

○既存ストックの有効活用します。
○鉄軌道沿線の既存団地に多様な間取りの市営住宅を供給します。
○公営住宅のバリアフリー化、耐震化を促進します。

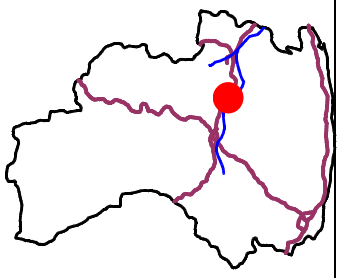
安全で安心できる地域づくり　**高齢社会等に対応した安心して生活出来る地域づくり**

事業名	二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）（直轄） （福島県二本松市）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

福島県



「事業の必要性」

二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）は昭和42年に完成しましたが、施設の経年による老朽化が著しく、また近年,求職者が増加傾向にあり、現在の建物では、多様化した雇用情報提供サービスに支障が出てきています。

ハローワークは「人と地域を支える雇用情報センター」として外来者の利便、職員の公務能率の向上を図り、社会環境の変化に伴う多様化した国民のニーズにも機能が十分発揮出来るよう整備されなければならないことから、施設の建て替えが求められてきました。

「事業の概要」

厚生労働省より平成17年度委託を受け、二本松公共職業安定所（RC-2、延べ面積985㎡）の建て替えを行うものです。

施設の重点整備項目としては以下を考慮します。

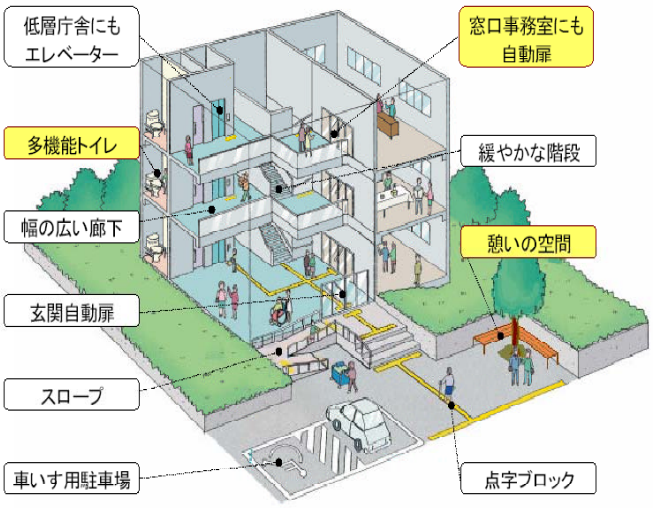
①高齢者・障害者等はもとより、すべての人が安全かつ円滑に利用できるよう、きめ細かく配慮した高度なバリアフリー化庁舎の整備を行う。

②二本松の地域性を考慮した親しみやすく、訪れやすい施設整備を行う。

③社会環境の変化に伴い多様化する雇用ニーズに対応出来るフレキシブルな空間設計を行う。

④ライフサイクルコストを視野に入れたコスト縮減を図る。

⑤地球環境保全対策の推進の為、環境負荷低減を図る。



【 新　高度なバリアフリー化のイメージ 】

事　業　効　果

○社会環境の変化に対応した柔軟な業務運営が可能になります。
○高齢者・障害者等にやさしいバリアフリーデザインを取り入れ、地域性を考慮し、親しみやすく訪れやすい施設整備を行うことにより、来庁者のみならず周辺住民からも親しまれる職業安定行政サービスの向上に寄与されます。